

伊賀市 事務事業評価シート

一般事務

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
事業名	470	生活保護実施事業	01	01	一般会計
基本施策	7	老後の生活や低所得者の自立を支える	03	03	民生費
			05	05	生活保護費
			01	01	扶助費
担当部課名		厚生保護課	101	101	扶助費
作成者氏名	今高 光芳	連絡先	22-2610	01	扶助費

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
生活保護法の施行 生活保護世帯の最低生活の保障と自立支援		生活保護の目的は最低生活を保障し、自立助長を目指します。
本年度事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 生活保護の決定・実施並びに被保護者の自立助長の支援をする。 生活保護の適正実施を推進する事業を実施する。 	
根拠法令・要綱等	生活保護法	

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	12	12	12
	人件費合計(A)	86,400	86,400	86,400
②支出内訳(千円)	事業費(B)	1,528,492	1,657,666	1,740,549
	委託料			
	扶助費	1,528,492	1,657,666	1,740,549
	合計(A+B)	1,614,892	1,744,066	1,826,949
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国支出金	1,140,164	1,289,827	1,340,222
	県支出金	21,220	12,000	12,000
	受益者負担			
	その他特財			
一般財源	453,508	442,239	474,727	
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
生活保護世帯数	延世帯	8,998	9,400	9,800			
扶助額	千円	1,528,492	1,657,666	1,740,549			

情勢の変化及び事業の改善点等

<p>生活保護の適正実施のため、業務実施方針を策定し業務を実施する。 稼働能力者への就労指導を徹底する。 医療費の削減のため、重複受診はしないよう指導をする。 生活保護の概要と被保護者の義務について、「保護のしおり」で説明する。</p>
--

評価	達成度	4	生活保護法に基づく事業で、最低生活を保障し自立助長を目指す。
	効率性	4	